

* 深よみめんこちゃん *

深堀保育園で過ごすめんこちゃん達。今回は、うさぎ組ときりん組のクラスからよみ解き、深堀していきます。

～うさぎ組～ 「おにさん こーっちだ！」

少し前までは、追いかけることを喜んでいただけでしたが、この頃自分達で考えた簡単なルールのある鬼ごっこを楽しむようになりました。鬼役になった友達に「こっちだよー」と声を掛け、捕まらないように積み木やベンチの上を駆け抜けたり、人形でバリアをしたり・・・鬼はそんな姿に刺激されてフラフープを使って捕まえようと、どこまでも追いかけていきます。最初は少ない人数から始まった鬼ごっこですが、その楽しそうな姿に興味を示した子どもが仲間入りして、一緒にハラハラドキドキすることを楽しんでいるようです。

遊びの中で、身体や運動機能を高めていくとともに人や物との関わりをさらに広げていけるよう、環境構成や遊びの設定を工夫していきたいです。



こんなふうに育ってほしいなあ・・・

友達の真似をしたり、ごっこ遊びをしたりしながら興味や関心を広げられるようになってほしいな！

～きりん組～ 「せーのっ！」

毎日のように雪遊びができるか外を見ている子ども達。この日は、一人の子どもが雪玉を作り始めました。転がして大きくなるにつれて重くなっていき「誰か手伝って～」という「いいよ」と友達が手伝いに来てくれます。力を合わせて大きな雪玉を転がしていると二人が三人になり、三人が四人になり・・・たくさんの友達が協力した大きな雪玉が完成！！今度は別の場所をゴールにしようとした誰かが言ったことで目的が変わり、その場所に向かって一緒に進み始めました。ゴールすると「やったー」とみんなで喜びを分かち合っていました。

今回のように、友達が困っていると気づいて声を掛け、力を合わせるという一人では味わうことのできない集団ならではの良さにも気づき始めています。一人一人が十分に自己発揮する中で、友達と共通の目的を実現しようとする過程を大切に、共感したり一緒に考えたりしていきたいと思えます。



こんなふうに育ってほしいなあ・・・

友達と活動する中で、共通の目的を見い出して工夫したり、協力したりする楽しさを味わってほしいな！